

## いっしょにあそぼ！in 堺

- ☆ 日時 平成 30 年 10 月 20 日（土）9 時 30 分～11 時 30 分
- ☆ 会場 国際障害者交流センター ビッグアイ 大研修室 2
- ☆ 参加数 40 組の親子
- ☆ 参加費 無料
- ☆ 目的 堺市で家庭的保育を行っている 5 保育室の保育者が子どもたちと一緒に遊びを通し、触れ合う場を設けて、地域や家庭的保育を利用していない子どもとその保護者・家族を対象として、保育室の様子や保育内容などを紹介するとともに家庭的保育を伝える機会とする。

♡ホールのロビー近くのご案内ボード♡

取り入れた風船あそびやお芋ほりをイメージして掲示しました。



ゲートのアイデアには補助者も一緒になって作りました。

子どもたちの大好きなアンパンマンのキャラクターたちがお出迎え



会場は絨毯敷きで土足可でしたが、子どもたちは靴を脱いで『くつおきば』におかたづけ保護者の方にはシューズカバーを履いて入場していただきました。



## 🌀風船あそびコーナー🌀

風船のトンネルを通ります。  
ちょっぴり不安げに入りますが・・・  
出口ではにっこり



トンネルをぬけると・・・

## ♡いないいないばあっ！コーナー♡

色紙をめくると「ばあ～！！」なにがでてくるかな～  
アンパンマンキャラクター、虫さん、おばけも・・・  
0歳、1歳児さんも大喜びでした。



保育室紹介コーナーは子どもさんたちのあそびを見守りながら、見て頂きやすい場所に掲示しました。



### ♡カーリングコーナー♡

カーリングとボーリングを合体した手づくりおもちゃです。

大人にも好評でした（笑）



### 🌸おさかなつりコーナー🌸

毎年夏のつどいで人気の遊びを取り入れました。

カラフルなおさかなを写真光沢にプリントし、マグネットを付けたつり竿も年齢に合わせて作った竿でつります。



口にゼムクリップをとめてつりやすいように、裏にマグネットシートを貼りました。

池いっぱいのおさかなをたくさんつりあげ大満足の子どもたち、  
冷蔵庫やボードに貼って楽しめるように  
お土産におさかなさんもプレゼント！

### ♡おいもほりコーナー♡

各保育室で季節の歌や遊びでおいもを作り、楽しんでいるあそびです。

保育者の先生たちがよりリアルに楽しんで遊べるように・・・と『芋づる式』にしたり、手づくりのフェルト細工のおいももたくさん準備して頂きました。

新聞紙を丸めてつくった土を掘って・・・

子どもたちはもちろん担当の補助者の先生や周りも大盛り上がりの遊びコーナーになりました。



### ♡ボールテント遊びコーナー♡

トンネルやハウス・・・

定番の遊びに小さな赤ちゃんから子どもたちみんな大好きでした。



### ♡アンパンマンパチンココーナー♡

手づくりのパチンコはパパ先生作

イベントの時にはいつも大活躍で、卒園児も楽しみにしています。



♡親子で作ろうコーナー♡

パパ先生たちの出番  
ペットボトルを使って  
風車づくりに小物の  
準備や手順はバッ  
チリのふたりのパパ  
先生  
子どもたちの作品を  
仕上げてくれました。



♡シュレッダー遊びと宝さがしコーナー♡

プールにシュレッダーしたチラシをいっぱい入れ、  
お土産用の宝物はガチャガチャの容器に手作りの  
ネームバンドを入れました。(保育室では輪つなぎ  
のようにつないだり、手足やヘアバンドにして遊ん  
でいます。)

シュレッダー遊びは超ストレス発散・・・下に敷い  
たブルーシートもどんどん広げていくほど大  
はしゃぎの子どもたち。どっぶりプールの中  
から、外から「それ〜っ!!」  
遊びを見守りながら飛び散ったシュレッダー  
集めものにぎやかに、笑顔いっぱい「おうち  
や大きな保育園ではできないですね」といっ  
た声もあり、満面の笑顔の子どもたちでした。



『いっしょにあそぼ！in 堺』を開催して、

昨年度から「次は堺市でしてね！」と言われ、家庭的保  
育を地域にアピールできるチャンスでもあり、堺市で  
もやってみたいという思いとできるかな・・・と不安が  
交錯する中、堺市 5 ヶ所の保育室の保育者の先生方の  
協力でできた大きなイベントになりました。

5 人揃っての打ち合わせは 2 回しか取れず、LINE  
のグループメールで細かいやり取りや準備を進め、

日頃の子どもたちの好きな遊びを中心に企画、打ち合わせの後は各保育室で役割分担しな  
がら進めてきました。



堺市後援を受けて、チラシの配布は各区子育て支援センターや子育てひろば、図書館、スーパーなどにもおいてもらいました。

ニュータウンの大手コミュニティ紙に事前告知してもらったことと来年度の入所申し込みの時期と重なったことは家庭的保育を知ってもらえるいい機会になりました。

開催当日 1 時間前に初めて保育者、補助者の先生も全員参加し顔を合わせ、息の合った手早い準備設営で予想を大きく上回る 40 組の親子を迎えることができました。

スタッフ含めると 150 人近い参加者、26 組の方からアンケートを回収でき家庭的保育の良さを実感して頂き、参加した人たちが笑顔で開催できたことに変感謝しております。

ありがとうございました。

山本はるみ